令 和 ８ 年 度

財政援助団体監査報告書

大 館 市 監 査 委 員

８監発第２０号
令和８年11月10日

大館市監査委員　笹　谷　能　正
大館市監査委員　蒔　苗　大　輔
大館市監査委員　小　畑　新　一

財政援助団体監査の結果について（報告）

地方自治法第199条第7項の規定に基づき令和8年度の財政援助団体監査を実施したので、同条第9項の規定によりその結果を次のとおり報告する。

目　　次

1　準　拠　基　準 …… 1

2　監　査　の　種　類 …… 1

3　監査の対象団体 …… 1

4　監　査　の　着　眼　点 …… 1

5　監査の主な実施手続 …… 2

6　監査の実施場所及び日程 …… 2

7　監　査　の　結　果 …… 2

団体別の監査結果

比内とりの市実行委員会 …… 3

大館曲げわっぱ協同組合 …… 5

大館市物産協会 …… 7

令和８年度財政援助団体監査報告

1 準拠基準

大館市監査基準

2 監査の種類

財政援助団体等に対する監査（地方自治法第199条第7項）

3 監査の対象団体

令和7年度における財政援助団体（市が補助金等の財政的援助を与えたもの）のうち、交付額が50万円以上の中から次のとおり抽出し、監査を実施した。

財政援助団体名	補助金等の名称	交付額	所管課名
比内とりの市実行委員会	比内とりの市運営費補助金	1,500,000円	比内総合支所
大館曲げわっぱ協同組合	大館曲げわっぱ協同組合補助金	1,000,000円	商工課
大館市物産協会	大館市物産協会補助金	1,550,000円	観光課

4 監査の着眼点

対象団体の当該財政的援助等に係る出納その他の事務の執行が、目的に沿って適正かつ効果的に行われているかに主眼を置き、全国都市監査委員会策定の「実務ガイドライン 第3編監査等の手続 第3章監査等の着眼点 第5節財政援助団体等監査の着眼点」に着目して実施した。

（1） 対象団体及び所管課の補助金等の交付手続や実績報告等が、条例、規則、要綱等に基づき適正・公正に行われているか。

（2） 補助金等は、交付目的に従い適正に執行され、補助対象事業以外に流用されていないか。

（3） 補助金等の額の算定、交付方法、時期は適正か。

（4） 所管課では対象団体への指導監督を適切に行っているか。対象団体では、補助金等にかかる収支の会計経理は適正か、また、出納関係帳票の整備や記帳、領収書等の証拠書類の整備や保存は適切か。

（5） 補助金等の効果は上がっているか。また、その検証は十分か。

5 監査の主な実施手続

所管課に対し事前に提出を求めた監査資料及び補助金交付等の資料に基づいて書類審査を行い、必要に応じて関係職員から説明を聴取して監査を実施した。

また、対象団体についても、提出を求めた監査資料等を審査するとともに、補助対象事業の執行及び会計処理の状況について、会計諸帳簿等の照合、関係者からの説明の聴取により監査を実施した。

6 監査の実施場所及び日程

予備監査	監査委員室	令和8年10月6日～10月13日（実質5日間）
実地監査	団体事務所等	
	比内とりの市実行委員会	令和8年10月 9日
	大館曲げわっぱ協同組合	令和8年10月13日
	大館市物産協会	令和8年10月13日

7 監査の結果

本年度の財政援助団体監査結果の概要は、次のとおりである。

（1） 補助金等の交付手続は、条例、規則、要綱等に基づき、おおむね適正に行われていた。

（2） 補助事業等はおおむね適正に執行され、補助金等は交付目的に従い適正に使われていた。

（3） 補助金等の額の算定、交付方法、時期はおおむね適正に行われていた。

（4） 対象団体の会計経理はおおむね適正に行われていたが、一部の団体で日常の出納状況についての確認体制が確立されていなかった。

（5） 補助金等の効果は、事業内容を一部変更する事業もあったが大きな影響はなく、事業全体では一定の効果が得られているものと認められた。

なお、監査の過程で確認された軽微な不備事項等は、所管課及び対象団体に対し改善、検討を要望した。

以上が本年度の財政援助団体監査の結果である。

補助金等を担当する所管課においては、「大館市補助金適正化ガイドライン」に照らし、補助対象事業の公益性や必要性、補助対象経費や交付額の算定基準の明確化、補助効果等についての検討を十分に行ったうえで交付決定するとともに、事業終了後は事業実績の評価及び分析を行い、補助金等が最も有用に活用され補助効果が上がっているか検証を行われたい。

また、今回対象の3団体を含む全ての財政援助団体においては、補助金は市民のための公金が支出されていることを念頭に、効率的かつ効果的に事業を実施し、事業目的の達成により市民生活の向上に寄与するものとなるよう望むものである。

以下、対象団体ごとの概要は、後述のとおりである。

比内とりの市実行委員会

１　補助金等の名称

比内とりの市運営費補助金

２　補助金等の交付額及び財源

1,500,000円 （一般財源　1,500,000円）

３　実地監査日

令和8年10月9日

４　補助金等交付根拠法令等

大館市補助金等の適正に関する規則

５　補助等の目的

比内とりの市のイベント開催のための安定的な運営及びPR活動を支援する。

６　事業の概要及び実績

第42回比内とりの市を、1月24日・25日に比内総合支所駐車場において開催した。誘客が難しい冬季に大館特産の比内地鶏をメインとしたイベントを行い、特産物の魅力や地域の特色をPRするとともに地域への誘客を図り、交流人口の拡大及び地域経済の活性化につなげることを目的に毎年開催している。市内外から多数の来場者があり、2日間で17,000人であった。

＜1月24日（土）のイベント＞

○ とりの市記念パレード
○ 神迎えの儀（神殿前） ～オープニングセレモニー～
○ 子どもたちによる人間比内地鶏永唱
○ とんぶりダンス ～東館小学校～
○ 郷土芸能～大館曲げわっぱ太鼓～
○ 人間比内鶏永唱大会（地球一決定戦）
○ 神崎りく歌謡ショー ～秋田演歌界のプリンス～
○ 桂清水神社の舞　子ども神楽 ～西館小学校～
○ 大館の食と農を守るフードレンジャー
○ 比内地鶏卵キャッチ（大人・子ども各5組）　○ 新春もちまき
○ 神火保存の儀（神殿前）

＜1月25日（日）のイベント＞

○ 白丁人還御
○ ハッタギ踊り太鼓 ～扇田小学校和太鼓クラブ～
○ よさこい演舞 ～比内支援学校～ ～鳳翔華～
○ 103 VoicelabO「103の人生行き当たりばったり」～Disco Live ＆ Talk～
○ 比内鶏感謝祭（神殿前）
○ 比内地鶏卵キャッチ（限定5組）　○ コウライザーショー
○ ダックスムーン・コンサート　○ 新春もちまき
○ 神送りの儀（神殿前）

7　事業収支の状況

（収入）

科　　目	決算額(円)
市　補　助　金	1,500,000
協　賛　金	1,921,664
出　店　料	1,041,000
負　担　金　収　入	75,000
前　年　度　繰　越　金	791,201
雑　入	54,892
当　期　収　入　計	5,383,757

（支出）

科　　目	決算額(円)
報　酬	460,000
賃　金	78,580
報　償　費	180,972
旅　費	9,000
消　耗　品　費	50,827
燃　料　費	77,744
食　糧　費	208,601
印　刷　製　本　費	284,680
通　信　運　搬　費	92,740
広　告　費	3,564
手　数　料	172,918
保　険　料	14,884
委　託　費	1,001,880
賃　借　料	675,790
工　事　請　負　費	1,071,785
公　課　費	5,000
雑　費	29,886
当　期　支　出　計	4,418,851

当期収入額		当期支出額		次期繰越額
5,383,757 円	－	4,418,851 円	＝	964,906 円

8　監査の結果

監査した結果、事業は補助目的に沿って行われており、また、出納その他の事務についてはおおむね適正に執行されていると認められた。

大館曲げわっぱ協同組合

1　補助金等の名称

大館曲げわっぱ協同組合補助金

2　補助金等の交付額及び財源

1,000,000円 （一般財源　1,000,000円）

3　実地監査日

令和8年10月13日

4　補助金等交付根拠法令等

大館市補助金等の適正に関する規則

5　補助等の目的

大館曲げわっぱの産地組合として実施する、後継者の確保及び育成、専門的な技術・技法の習得、需要開拓販売などの、曲げわっぱの振興及び組合員の技術と経済的向上を図るための事業を支援する。

6　事業の概要及び実績

○ 後継者育成・従事者育成

「塗装・研磨の技術講習会」を実施し、従事者の技術向上及び伝統的な技術・技法の継承を図った。また、食品衛生法への対応を含め、現在の製品製造に必要な知識・技術の習得を進めた。

○ 意匠開発・新商品開発

従来の曲げわっぱの技術・特徴を生かしながら、海外市場への展開を見据えた商品開発を行った。

○ 需要開拓・販路開拓

海外における認知向上及び将来的な販路・需要の開拓を目的としてイタリア・ローマにおいて「大館曲げわっぱ展」を開催し、産地としての情報発信及び製品の紹介を行った。

7　事業収支の状況

（収入）

科　　目	決算額(円)
組　合　費	1,666,800
売　　上	3,720,972
手　数　料	109,582
その他事業収入	2,625,210
市　補　助　金	1,000,000
交　　付　　金	5,061,602
受　取　利　息	2,114
雑　　収　　入	75,254
当　期　収　入　計	14,261,534

（支出）

科　　目	決算額(円)
仕　　入	599,983
事　業　費	376,000
伝統的工芸品教育事業費	2,222,000
その他事業費	7,220,881
一　般　管　理　費	3,798,045
事　業　外　費　用	470,000
期　末　棚　卸　高	851,100
租　税　公　課	81,923
税　　等	81,600
当　期　支　出　計	15,701,532

当期収入額		当期支出額		次期繰越額
14,261,534 円	－	15,701,532 円	＝	△ 1,439,998 円

８　監査の結果

監査した結果、事業は補助目的に沿って行われており、また、出納その他の事務についてはおおむね適正に執行されていると認められた。

大館市物産協会

1　補助金等の名称

大館市物産協会補助金

2　補助金等の交付額及び財源

1,550,000円 （一般財源　1,550,000円）

3　実地監査日

令和8年10月13日

4　補助金等交付根拠法令等

大館市補助金等の適正に関する規則

5　補助等の目的

首都圏等の都市部で地元特産品の販売や観光PRを行い、販路の拡大や地場産業の振興を図る活動を支援する。

6　事業の概要及び実績

○ 全国物産館まるかじりJAPAN（大阪府泉佐野市）への出店
○ 第78回塩釜みなと祭前夜祭（宮城県塩竈市）への出店
○ 第48回泉佐野市郷土芸能の集い・全国物産フェア（大阪府泉佐野市）への出店・観光PR
○ グルメワンダーパーク函館2025（北海道函館市）への出店・観光PR
○ あじがさわフードフェス2025（青森県鰺ヶ沢町）への出店・観光PR
○ 常陸大宮市ふるさと祭りおおみや「第35回ふれあい広場」（茨城県常陸大宮市）への出店・観光PR
○ 第48回渋谷区くみんの広場・ふるさと渋谷フェスティバル2025（東京都渋谷区）への出店・観光PR
○ 首都圏大館ふるさと会総会（東京都台東区）への参加

7　事業収支の状況

（収入）

科目	決算額（円）
繰越金	290,613
会費	430,000
事業収入	51,026
市補助金	1,550,000
雑収入	55,753
当期収入計	2,377,392

（支出）

科目	決算額（円）
消耗品費	550
会議費	117,000
通信運搬費	4,610
広告料	5,495
使用料・賃借料	556,350
拡販事業費	1,486,988
負担金	30,000
保険料	1,000
予備費	0
当期支出計	2,201,993

当期収入額		当期支出額		次期繰越額
2,377,392 円	－	2,201,993 円	＝	175,399 円

８　監査の結果

監査した結果、補助金の交付申請手続から交付決定、支出までの一連の事務処理については、おおむね適正に執行されており、収支決算額の計数は正確であると認められた。

また、補助対象事業については、計画していた事業内容の一部変更もあったが、補助目的に沿って行われており、一定の効果があったものと認められた。